SURE 静岡大学学術リポジトリ
Shizuoka University REpository

お知らせ

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2019-05-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00026586

情報学
シンポジウム
2018

スポーツと情報

―情報科学技術による「スポーツの革新」―

入場無料
事前登録不要
定員250名（先着順）

※最新情報は情報学部ホームページをご覧下さい
http://www.inf.shizuoka.ac.jp

2018.12/22（土）

13:30―17:30（開場13:00）

静岡大学浜松キャンパス 共通講義棟 2F 大講義室（浜松市中区城北3-5-1）

基調講演	**「超人スポーツ ―テクノロジーでスポーツを共創する―」** 稲見 昌彦（東京大学先端科学技術研究センター・教授）
	「対人・集団スポーツを組織化する情報」 山本 裕二（名古屋大学総合保健体育科学センター・教授）
カフェ&ポスターセッション 協力：静岡大学情報学部 珈琲研究会	コーディネーター：木谷 友哉（情報学部情報科学科・准教授），大木 哲史（情報学部情報科学科・講師）
話題提供	**「スポーツにおける認知的なインタラクション」** 竹内 勇剛（情報学部情報科学科・教授）
	「情報学部学生によるスポーツ情報学の展開」 遊橋 裕泰（情報学部行動情報学科・准教授）
パネルディスカッション	**「情報学が変えるスポーツ、スポーツが変える情報学」** コーディネーター：板口 典弘（情報学部情報科学科・助教） ゲストパネリスト：木村 聡貴（NTTコミュニケーション科学基礎研究所・主任研究員） 土井 寛之（株式会社SPLYZA・代表取締役）

お越しの際は公共交通機関をご利用ください
浜松駅北口バスターミナルの
15番・16番乗り場のバスはすべて静岡大学に停車します。

【主　催】静岡大学情報学部 情報学研究推進室、
科研費基盤研究（A）「変動性判断の神経機序―変動ある環境を克服する脳の仕組みの探究―」（16H01866）
【共　催】浜松市
【後　援】静岡新聞社・静岡放送，中日新聞東海本社，NHK静岡放送局
【協　賛】サイエンスカフェ in はままつ，株式会社はまぞう Hama2o，株式会社たこ満 たこまん
【お問合せ】情報学研究推進室 tel：053-478-1579 E-mail：suishin@ml.inf.shizuoka.ac.jp
認知脳科学（宮崎 真）研究室 tel：053-478-1450 E-mail：brain@inf.shizuoka.ac.jp

国立大学法人 静岡大学

演者プロフィール

稲見 昌彦（東京大学先端科学技術研究センター・教授）

＜専門分野 / 研究テーマ＞
身体情報学，人間拡張工学

＜略歴＞
東京大学大学院工学研究科博士課程修了，博士（工学）．電気通信大学教授，慶應義塾大学大学院教授等を経て現職．東京大学 VR 教育研究センター 応用展開部門長，JST ERATO 稲見自在化身体プロジェクト研究総括，IPA 未踏 PM，超人スポーツ協会代表理事を兼任．著書に『スーパーヒューマン誕生』（NHK 出版新書）．

山本 裕二（名古屋大学総合保健体育科学センター・教授）

＜専門分野 / 研究テーマ＞
スポーツ心理学，運動学習科学，対人・集団技能のダイナミクス

＜略歴＞
筑波大学大学院体育研究科修士課程修了．博士（体育科学）．中京女子大学講師，名古屋大学総合保健体育科学センター講師，助教授を経て現職．名古屋大学総合保健体育科学センター長．日本スポーツ心理学会理事長．

竹内 勇剛（静岡大学情報学部情報科学科・教授）

＜専門分野 / 研究テーマ＞
認知科学，知的インタラクション，メディアコミュニケーション，STEM 教育

＜略歴＞
名古屋大学大学院人間情報学研究科社会情報学専攻博士後期課程修了，博士（学術）．在学中から ATR（国際電気通信基礎技術研究所）にて研修研究員，学位取得後は客員研究員として勤務．静岡大学情報学部情報科学科講師，助教授 / 准教授を経て現職．

遊橋 裕泰（静岡大学情報学部行動情報学科・准教授）

＜専門分野 / 研究テーマ＞
経営情報学，経営戦略 / マーケティング

＜略歴＞
東京工業大学大学院社会理工学研究科修了，博士（学術）．NTT および NTT ドコモでのソリューションサービスの開発やマーケティングリサーチ，東北復興支援業務を経て現職．はまぞう・取締役 CTO．

ゲストパネリストプロフィール

木村 聡貴（NTT コミュニケーション科学基礎研究所・主任研究員）

＜専門分野 / 研究テーマ＞
運動制御，スポーツ脳科学

＜略歴＞
東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了，博士（学術）．日本電信電話（株）コミュニケーション科学基礎研究所リサーチアソシエイト等を経て現職．人間の運動メカニズムや，近年はスポーツスキルの脳情報処理に関する研究に従事．

土井 寛之（株式会社 SPLYZA・代表取締役）

＜事業内容＞
アマチュアスポーツマンの「もっと上手くなりたい」を叶えるためのスマートフォンアプリの開発

＜略歴＞
同志社大学知識工学科卒業．CAD/CAT 系ソフトウェアエンジニア，オーストラリアでのウインドサーフィン修行後，現職．グローバル起業家等育成プログラム始動 Next Innovator2016 シリコンバレー選抜，TEDxHamamatsu2017 スピーカー．

コーディネータープロフィール

■カフェ＆ポスターセッション

木谷 友哉（静岡大学情報学部情報科学科・准教授）

＜専門分野 / 研究テーマ＞
ITS（高度交通システム），自動二輪車，センサーネットワーク，データ科学

＜略歴＞
大阪大学大学院情報科学研究科博士後期課程修了，博士（情報科学）．奈良先端科学技術大学院大学助手，同助教，静岡大学若手グローバル研究リーダー育成拠点特任助教を経て現職．

大木 哲史（静岡大学情報学部情報科学科・講師）

＜専門分野 / 研究テーマ＞
情報セキュリティ，生体認証，画像処理，パターン認識

＜略歴＞
早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了．博士（工学）．独立行政法人産業技術総合研究所特別研究員等を経て現職．バイオメトリクス等を用いた個人認証技術とネットワークへの応用に関する研究に従事．

■パネルディスカッション

板口 典弘（静岡大学情報学部情報科学科・助教）

＜専門分野 / 研究テーマ＞
認知神経心理学，身体・運動・認知の相互作用について研究

＜略歴＞
早稲田大学文学研究科博士課程を満期退学後，博士（文学）を取得．早稲田大学文学学術院助手，日本医療研究開発機構専従研究員，日本学術振興会特別研究員 PD を経て現職．

Hamazo

はまぞうは、
情報学シンポジウム２０１８を応援します！

はまぞう 検索

清らかな遠州からのおくりもの
たこまん。